

令和7年5月30日

墨 田 区 長
山 本 亨 様

墨田区協治（ガバナンス）まちづくり
推進基金審査会会長 永 澤 映

令和6年度における協治（ガバナンス）まちづくり推進基金からの
助成事業（すみだの力応援助成事業・すみだの夢応援助成事業）の
評価について（答申）

令和6年6月6日付け6墨地地第300号をもって貴職より諮問のありました事項のうち、下記事項に関して結論を得ましたので、別紙のとおり答申します。

記

1. 令和6年度における協治（ガバナンス）まちづくり推進基金からの助成事業（すみだの力応援助成事業・すみだの夢応援助成事業）の評価について

(別紙)

令和6年度にすみだの力応援助成金を交付した7事業及びすみだの夢応援助成金を交付した3事業の評価について審議した結果、以下のとおり意見をまとめました。

■すみだの力応援助成事業（7事業）

【ステップアップ応援コース】

	団体名	事業名	助成額(円)
1	特定非営利活動法人 すみだ多文化共生交流会	多文化共生交流フェスティバル ～地域とつながる～すみだ万博	500,000
	18団体とのつながりを持ち、協力してイベントを創り上げることができたことを評価する。また、外国人と日本人がフラットに交流できる場は重要であると考え。今後は、多様な団体との持続的な協力体制の構築や学校等との連携強化、日常的な相談窓口の設置が期待される。活動を継続していくための財源確保が課題として挙げられるが、さらなる活動の広がりを目指して、SNSを活用した継続的な関係づくりや、当事者の声を反映させた企画立案など、多様な取組の展開が望まれる。		
2	特定非営利活動法人 声とことばの力	墨田区内に新たな多世代交流の場の創生を ～SUMIDA こども未来応援団プロジェクト～	500,000
	多世代交流の場を提供し、特に未来プレゼンターである大学生がシニア世代と子どもたちをつなぎ、企画運営の役割を担う新しい形での取組みとなっている点の評価。一方で、シニア世代の巻き込み方や、活動の持続可能性が課題として挙げられる。今後は、「SUMIDA モデル」を確立し社会へ発信していくことや、多世代が楽しめるコンテンツの継続的な工夫、育成した未来プレゼンターの地域への定着等も望まれる。これらの取組を通じて、墨田区の地域コミュニティの活性化に寄与することが期待される。		
3	チームうめわか	『イスからつながるプロジェクト2024』 ～つくろう！あそぼう！つどおう！オレンジのイス～	133,315
	「オレンジのイス」の設置から、イスを活用したイベントやワークショップの開催まで展開が進み認知を広げられた点や、子どもから高齢者まで幅広い世代の参加を促し、世代間交流につながっている点の評価。一方で、イスの設置数が増えていくと保守点検に関する課題等も出てくるため、合わせて検討が求められる。QRコードを活用したSNS連携や設置マップの作成などの工夫を続けながら、財源確保や普及強化を図りつつ、墨田区南部への拡大や、地域のニーズに合わせた展開をしていくことを期待する。		

4	すみだ未来枠	すみっこ探検隊！	380,884
	まちあるきをイベント化することで地域を楽しく知ることができたり、地域ごとにテーマを変えるなどの工夫をしている点を評価する。さらに、学生視点で地域活性化されている点も評価できる。一方で、継続のための安定した組織体制づくりや資金確保が課題となってくるが、他団体と連携し、イベントを合同開催するなどの方法も考えられる。今後は、イベントの効果検証も行いながら、外国籍の子どもたちなどの多様な参加者の受け入れ等、地域コミュニティの活性化に寄与することを期待する。		
5	特定非営利活動法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会	墨田区の江戸野菜「寺島なす」による歴史の味を観光資源に！ 第3回「寺島なす★祭り」の開催事業	450,000
	「寺島なす」を中心とした活動が、地域のつながりを創出し協働の輪を広げている点を評価する。「寺島なす」のブランド化に向けて、区内商店や学校とのさらなる連携強化が求められる。また、「寺島なす」に関する情報が随時知れるような配信コンテンツや、美味しく食べられる名店・メニューの開発や周知など、新たな展開も望まれる。ひとつのコンテンツに特化するプロジェクトは地域のつながり作りに非常に効果があるため、戦略的に続けていくことを期待する。		

【スタート応援コース】

	団体名	事業名	助成額(円)
6	My Favorite Things LABO.	0歳ベビーから100歳シニアまでの キャラクタージャズコンサート事業	100,000
	多世代で参加できる工夫をし、参加費も得ながら活動の持続性を意識した取組をしている点が評価できる。また、「好き」と「得意」を軸にした多様な参加者のつながりが新たな可能性を感じさせた。一方で、さらなる活動の持続性確保や年間を通じた安定的な開催のためには、団体の体制強化も求められる。団体として、今後どのような目的を持って活動を展開していくか、長期的な視点も意識しながら継続していくことを期待する。		
7	まちなか de ガーデナー	手のひらサイズのオープンガーデン	88,286
	気軽に参加でき、緑と仲間を楽しみながら増やす機会になっている点や、ユートリヤで学んだメンバーが活動を具現化した点が評価できる。今後は、活動の継続性確保や参加者の拡大のため、定期的な勉強会の開催や出張講座の実施など、さらなる活動の工夫が望まれる。また、活動の楽しさのみならず、墨田区や区民にどのような効果をもたらすことができるか、公益的な成果を明確にし、より広範な協力を得て活動を展開していくことを期待する。		

■すみだの夢応援助成事業（3事業）

	団体名	事業名	助成額(円)
1	公益財団法人 新日本フィルハーモニー交響楽団	新日本フィル「音楽の力で人とまちを元気に」2024	57,387,950
	多角的な方法で区民に音楽を楽しむ機会を提供し続けている点、ふるさと納税を活用した寄付集めにおいて多くの寄付を集めた点が高く評価できる。まちかどコンサート、ワークショップ、動画配信等の取組も成果を上げている一方で、『ホールに足を運びフルオーケストラによる本物の音楽に触れられる』といった本質的な事業も継続されたい。区民に還元する企画も充実しているが、「音楽都市すみだ」のさらなる認知度向上に向け、メディアに向けた成果の発信や年代に合わせた広報の工夫により、地域に密着したオーケストラとしての活躍を期待する。		
2	和っしょい両国実行委員会	2024両国ランブリングアベニュー	369,800
	当初目標よりも寄付が集まらず大幅な予算削減が発生した状況下で、イベントを成功させ、多くの参加者・配信視聴者に両国の魅力を届けた点を評価する。地域のつながりの場を創出し、地元文化や地域団体の発表、飲食店紹介を行ったことで、両国地域の活性化に寄与している。今後も継続的に開催できるよう実行委員会の体制強化を図り、組織内で共通目標やコンセプトを明確にしたうえで、外国人観光客向けに江戸文化を広げる取組や、他の文化施設との連携を通じて、両国地域の文化発信と活性化へのさらなる貢献を期待する。		
3	特定非営利活動法人あそび研究会	こどもたちが自分の意思で選べるあそび場を墨田区に	1,991,500
	子どもたちに創造的な遊び場と居場所を定期的に提供し、活動の認知を広げている点を評価する。特に参加者数とリピート率の高さ、町工場から出る素材の活用を取り入れたシステムは高く評価できる。メディアでの紹介やキッズデザイン賞の受賞など、社会的にも優れた取組である一方で、成果報告や効果分析の対外的発信が不十分であり、事業の価値を十分に示せていない点が惜しまれる。事業レポートやアンケート分析結果等をHPに掲載するなど、誰もがいつでも見られる形で公開することにより、さらなる事業の拡大につながることを期待する。		

■全団体への意見

- ・事業の設計をする際に、最終的な到達点と現在の進捗状況・達成度を明確化することが望まれる。ゴールに関しては最終到達点だけでなく、イベント開催後や申請事業年度の終了時といったように段階的に設定することで、より適切な評価が可能となり、実施した事業の価値を正確に把握することができる。
- ・助成団体間の連携により新たな事業の発展が期待できるため、団体同士の横のつながりを生む機会は積極的に活用されたい。報告会等の場においては他団体の報告を傾聴し、連携の可能性を探られることも推奨する。加えて、区内外の団体、商工会議所、企業、学校等とも連携を図るよう、さらなるステップアップに向けて交流会や勉強会等に参加されることを期待する。
- ・アンケートは、人数等の定量的データに加え自由記述欄により参加者の生の声を把握できるため、事業の質的評価において重要となる。今後も、アンケートの実施及び報告を継続されることを期待する。